

アナログレコードからカラフルな音風景を取り出す、小型高性能フォノイコライザー

デジタル音楽再生の優位性は依然としてありますが、アナログレコードは未だに世界的に重要なフォーマットで、レコードでしか得ることのできない感動があります。しかしレコード再生は極めてデリケートで、複雑な世界です。微小なレコードの音溝をトレースして得られる電圧は、フルオーケストラが咆哮する瞬間でも数ミリボルトに過ぎません。加えて、レコード再生は常に振動との闘いです。振動はノイズを生み、信号一即ち感動を覆い隠してしまうのです。

ブリックマンの小型フォノイコライザー "Fein" (英語のFine) は1985年の発売以来、継続的に改良が加えられ、現在でもこのクラスの製品では圧倒的なパフォーマンスを持っています。ブリックマンは、完璧な音楽再生はイリュージョンであると考えます。そのイリュージョンは、0.1%のインスピレーションと99.9%の発汗から成るのです。執拗な最適化のプロセス、これによりブリックマンの製品は、ミニマルで美しく、そして他を圧倒する高音質を誇ります。

ショートシグナルパス設計

小型アンプのメリットのひとつは、シグナルパスを短くできるということです。ボリューム回路を出力端子の近傍に設置することをはじめとし、徹底的に信号の劣化を防いでいます。また、全段ピュアクラスA動作とすることで、滑らかで歪み感の極めて少ないサウンドを実現しています。

別筐体とした強力な電源部

本体サイズからは信じがたいほど強力な別筐体の電源部を採用しています。大型電源トランスと超高速ダイオードを使用した充実の電源部で、音溝に刻まれた感動を余すところなく描ききる実力を持っています。

フォノ専用プリアンプとしても使用可能なゲイン調整ノブ搭載

フロントパネルのノブでゲイン調整が可能です。パワーアンプと組み合わせ、フォノ入力専用のプリアンプとして使用することで高品質なミニマムシステムが完成します。

MM/MC 切り替え搭載

リアパネルのノブで、MMカートリッジ入力、高出力MCカートリッジ入力 (0.5mV/600Ω)、低出力MCカートリッジ入力 (0.2mV/600Ω) を切り替えることができます。いかなるカートリッジにも完全に適合し、カートリッジの性能を最大限発揮させることができます。



徹底的に厳選した高品質パーツを使用

ブリックマンでは、製品を構成する全てのパーツが音に影響すると考えます。抵抗やコンデンサ、小さいネジのひとつに至るまで全てのパーツは理論とリスニングテストの双方により選択、最適化が行われています。

御影石ベース付属

微小な信号を扱うアナログ再生において、スピーカーなどから伝わる外部振動はS/Nを劣化させ、カラーレションを生じさせる敵です。Fein は御影石ベースを付属。振動をマス(質量で)吸収し、信号の純度を保ちます。

■ brinkmann "Fein" Specification

THD/IM distortion:	▪	0.01%/0.05%
S/N ratio MM/MC:	▪	80/78dB
Frequency response:	▪	20Hz~50kHz
Gain:	▪	adjustable, max. 55dB
Output Voltage:	▪	maximum 4V
Output impedance:	▪	200Ω
Input impedance MC:	▪	600Ω
Input capacitance MM:	▪	50pF
Input sensitivity:	▪	switchable 1mV/47kΩ (MM)
	▪	0.5mV/600Ω, 0.2mV/600Ω (MC)
Dimension(W x H x D):	▪	120 x 80 x 280 mm(付属ベース設置時)
	▪	power supply 105 x 65 x 110mm
Weight:	▪	4.3kg(付属ベース含む)
	▪	power supply 1.2kg

別筐体電源部、電源ケーブル、御影石ベース付属